

No. 14-130 第24回セミナー&サロン 開催報告

エネルギーの安定供給を目指して

－ 安全を支える高度な技術 －

部門企画委員会委員 松澤 寛 (三菱重工業)

2014年11月7日(金)、動力エネルギーシステム部門主催セミナー&サロンが三菱重工業(株)品川本社ビル26Fで開催された。2011年3月に発生した東京電力福島第一原子力発電所事故後、初めてのエネルギー基本計画が今年4月に閣議決定され、エネルギーの安定供給確保が依然として我が国の重要な課題であり、そのためには“多層化・多様化した柔軟なエネルギー需給構造”の実現が必要とされている。具体的には、供給の安定性、経済性、及び環境適合性等を考慮したエネルギーの最適な組み合わせで運用していく必要があるとされている。

そこで、本年のセミナーでは「エネルギーの安定供給を目指して－安全を支える高度な技術－」をテーマに、東電福一事故の教訓を踏まえた原子力安全への取組み、火力発電プラントの最新技術動向と今後の技術開発、我が国の最適なエネルギー構成について講演いただいた。

まず、三菱重工業(株)エネルギー・環境ドメインの梅田原子力技術部長から「三菱重工業の原子力安全への取組み」と題し、国内既設プラントの早期再稼働に対する取組みや海外展開、人材育成等についてご講演いただいた。続いて、本年2月に設立された三菱日立パワーシステムズ(株)(以下MHPS)の内田エンジニアリング本部長より「火力発電プラントの最新技術動向と今後の技術開発について」と題して紹介いただいた。最後に、東京大学大学院工学系研究科の岡本教授から「我が国の最適なエネルギー構成について」と題した講演をいただきました。

引き続き同じ会場で開催された部門賞贈呈式は、部門運営委員会の小坂幹事の司会で進行し、総勢24名の受賞者入場で始まった。まず、三菱重工・山田部門長の挨拶の後、筑波大学・阿部部門賞委員長から選考過程の説明があり、続いて功績賞、社会業績賞、貢献表彰、優秀講演表彰、フェロー賞の各賞贈賞がなされ、功績賞、及び社会業績賞受賞者からは受賞スピーチをいただいた。

部門賞贈呈式の後、同じ品川ビル16Fのサロン会場に移動し、今年度の企画担当委員である当方の司会でサロンの部が開催された。今年度会場提供社である三菱重工を代表して前川副社長の挨拶、関西大学・松本部門企画委員長の挨拶の後、阿部前部門長の乾杯の音頭で懇談が始まった。貢献表彰、優秀講演表彰、フェロー賞受賞者の挨拶に続き、今年度も日立製作所・原口氏監修の手品があり、今年のノーベル物理学賞で話題となった青色LEDに因んだ手品も披露された。来年度会場提供社である東京電力・矢野正吾様から来年度の意気込みが披露され、山田部門長、関西大学・梅川次期部門長の挨拶の後、盛況のうちに終えることができた。

セミナー&サロンは部門の重要なイベントのひとつであると同時に動力エネルギーに携わる方々が集う場であり、また、諸先輩方との交流の場でもあり、多くの方々に参加頂き親交を深めていただいた。

経済性と環境適合性を両立した最適なエネルギー構成を実現するには、まだ、時間を要しますが、本日のセミナー&サロンの開催は解決への糸口となったのではないかと感じられた。

最後になりましたが、企画、運営に多大なるご協力をいただきました学会事務局、各委員会の皆様方に深く感謝申し上げます。



三菱重工/梅田部長の講演



MHPS/内田本部長の講演



東大/岡本教授の講演



受賞者の記念写真



貢献賞の東工大/有富名誉教授



功績賞の東芝/野本氏



功績賞の関西大/小澤教授と山田部門長



貢献表彰の独カールスルーエ科大の方々



社会業績賞の日本原燃/大和氏



低 NOx 燃焼技術開発で貢献表彰された方々



会場提供社の三菱重工/前川氏



筑波大/阿部前部門長による乾杯 次年度会場提供社の東電/矢野氏



日立/原口氏監修による手品を披露



サロンの様子



次期部門長の関西大/梅川教授